

令和3年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事業報告

(1) 理事会の開催状況

開催年月日	出席者数	内 容
第1回 令和3年5月19日	理事7名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・理事・監事、評議員選任規程の全部改正について
第2回 令和3年6月9日	理事7名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告の認定を求めることについて ・令和2年度一般会計資金収支決算の認定を求めることについて ・令和3年度一般会計資金収支補正予算(第1号)に関し承認を求めることについて ・理事選任案の決定について ・監事選任案の決定について ・評議員選任候補者案の決定について ・令和3年度定時評議員会の開催について
第3回 令和3年6月25日	理事8名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長・副会長及び常務理事の選定に関し、議決を求めることについて
第4回 令和3年7月14日	理事8名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・西山保育園長の選任及び解任に関し、議決を求めることについて ・定款施行細則の一部改正に関し、議決を求めることについて ・経理規程の一部改正に関し、議決を求めることについて ・有期契約職員就業規則の一部改正に関し、議決を求めることについて ・放課後児童健全育成事業支援員就業規則の一部改正について ・地域支え合い型訪問サービス事業運営規程の設置について ・生活支援サービスちょい助事業運営規程の設置について
第5回 令和3年11月18日	理事8名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度雫石町からの職員派遣要請について ・事務局規程の一部改正に関し、議決を求めることについて ・経理規程の一部改正に関し、議決を求めることについて ・有期契約職員就業規則の一部改正に関し、議決を求めることについて ・職員給与規程の一部改正に関し、議決を求めることについて ・西山保育園管理運営規程の全部改正について ・小規模保育「にじいろ保育園」管理運営規程の一部改正について ・チャイルドシート等貸出事業実施要綱の全部改正について
第6回 令和3年12月21日	理事7名 (欠席1名) 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度歳末助け合い募金の配分を定めることについて
第7回 令和4年1月19日	理事7名 (欠席1名) 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会計資金収支補正予算(第2号)に関し、議決を求めることについて ・定款の一部改正に関し、議決を求めることについて ・定款施行細則の一部改正に関し、議決を求めることについて ・常務理事規程の廃止に関し、議決を求めることについて ・理事・監事、評議員等の報酬、費用弁償規程の一部改正に関し議決を求めることについて ・評議員会の開催について

開催年月日	出席者数	内 容
第8回 令和4年3月18日	理事7名 (欠席1名) 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局長の選任に関し、承認を求めることについて ・ 保育園長の選任に関し、承認を求めることについて ・ 令和4年度役員等賠償責任保険契約締結に関し、承認を求めることについて ・ 法人運営に関する積立資産の計上に関し、承認を求めることについて ・ 指定居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について ・ 介護保険従事者給与規程の一部改正について ・ 放課後児童健全育成事業運営規程の一部改正について ・ 放課後児童健全育成事業支援員就業規則の一部改正について ・ 生活支援サービス「ちょい助」事業運営規程の一部改正について ・ 有期契約職員就業規則の一部改正に関し、議決を求めることについて ・ 職員給与規程の一部改正に関し、議決を求めることについて ・ 令和3年度一般会計資金収支補正予算(第3号)に関し、議決を求めることについて ・ 令和4年度会費の額を定めることに関し、議決を求めることについて ・ 令和4年度事業計画を定めることに関し、議決を求めることについて ・ 令和4年度一般会計資金収支予算を定めることに関し、議決を求めることについて ・ 令和3年度第3回評議員会の開催について ・ 職員就業規則の一部改正に関し、議決を求めることについて

(2) 評議員会の開催状況

開催年月日	出席者数	内 容
第1回 令和3年6月25日	評議員10名 (欠席2名) 理事2名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度事業報告の承認 を求めることについて ・ 令和2年度一般会計資金収支決算の承認を求めることについて ・ 令和3年度一般会計資金収支補正予算(第1号)に関し承認を求めることについて ・ 理事・監事、評議員選任規程の全部改正について ・ 理事・監事の選任に関し、議決を求めることについて
第2回 令和4年1月28日	評議員10名 (欠席2名) 理事2名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度一般会計資金収支補正予算(第2号)に関し、議決を求めることについて ・ 定款の一部改正に関し、議決を求めることについて ・ 理事、監事、評議員等の報酬、費用弁償規程の一部改正に関し議決を求めることについて ・ 定款施行細則の一部改正について ・ 常務理事規程の廃止について ・ 事務局規程の一部改正について ・ 経理規程の一部改正について ・ 有期契約職員就業規則の一部改正について ・ 職員給与規程の一部改正について ・ 西山保育園管理運営規程の全部改正について ・ 小規模保育「にじいろ保育園」管理運営規程の一部改正について ・ 放課後児童健全育成事業支援員就業規則の一部改正について ・ チャイルドシート等貸出事業実施要綱の全部改正について

開催年月日	出席者数	内 容
第2回 令和4年1月28日	評議員10名 (欠席2名) 理事2名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支え合い型訪問サービス事業運営規程について ・生活支援サービス「ちょい助」事業運営規程について
第3回 令和4年3月28日	評議員10名 (欠席2名) 理事2名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度一般会計資金収支補正予算(第3号)に関し、議決を求めることについて ・令和4年度会費の額を定めることに関し、議決を求めることについて ・令和4年度事業計画を定めることに関し、議決を求めることについて ・令和4年度一般会計資金収支予算を定めることに関し、議決を求めることについて ・職員就業規則の一部改正について ・有期契約職員就業規則の一部改正について ・職員給与規程の一部改正について ・指定居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について ・介護保険従事者給与規程の一部改正について ・放課後児童健全育成事業運営規程の一部改正について ・放課後児童健全育成事業支援員就業規則の一部改正について ・生活支援サービス「ちょい助」事業運営規程の一部改正について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催状況

実施年月日	内 容
令和3年6月11日	栗石町社会福祉協議会評議員の選任について

(4) 会長・副会長会議の開催状況

実施年月日	内 容
令和3年5月19日	評議員の改選に伴う検討
令和3年9月13日	令和4年度社会福祉協議会事務局長の人事について
令和3年9月19日	令和4年度社会福祉協議会事務局長の人事について(町長面談)
令和3年10月11日	町からの職員派遣依頼並びに理事会召集の検討について 令和4年度保育園園長の検討について
令和3年11月12日	町からの職員派遣依頼について(町への陳情)
令和4年2月8日	介護保険事業並びに保育園事業の現状について 令和4年度保育園園長並びに職員の人事について

(5) 監査・出納調査状況

実施年月日	区 分	内 容
令和3年4月27日	定期監査	令和2年12月～令和3年3月分月次監査
令和3年5月18日	外部監査	社協監事2名・昆税理士法人 税理士による会計指導
令和3年5月26日	決算監査	令和2年度決算監査
令和3年7月27日	定期監査	令和3年4月～6月分月次監査
令和3年8月5日	外部監査	社協監事2名・昆税理士法人 税理士による会計指導
令和3年10月25日	定期監査	令和3年7月～9月分月次監査
令和3年11月4日	外部監査	社協監事2名・昆税理士法人 税理士による会計指導

実施年月日	区 分	内 容
令和4年1月28日	定期監査	令和3年10月～12月分月次監査
令和4年2月3日	外部監査	社協監事2名・昆税理士法人 税理士による会計指導

(6) 役職員研修出席状況

開催年月日	研修名	内 容
令和3年4月26日 ～4月28日	運行管理者基礎講習	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車運送事業に関する法令 ・道路交通に関する法令 ・運行管理の業務に関すること ・自動車事故防止に関すること ・自動車運転者の指導及び監督に関すること
令和3年5月13日	第1回雫石町 介護支援専門員研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防・日常生活支援サービス事業、訪問型サービスBについて ・インフォーマルな社会資源の活用について
令和3年5月14日	福祉有償運送運転者講習	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉有償運送に係る資格取得に関すること
令和3年5月27日	日常生活自立支援事業新任 生活支援員研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活自立支援事業の概要と実務 ・利用者の特性、関わり方のポイント ・生活支援員の活動について
令和3年6月25日	子どもの学習・生活支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の概要について ・集合型事業について ・訪問型事業について
令和3年7月8日	第1回地域コミュニティ組 織活動支援事業関係課打ち 合わせ会	<ul style="list-style-type: none"> ・各活動の進め方等協議 ・各課事業等情報交換
令和3年7月8日	岩手県生活支援コーディネ ーター養成研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の生活支援体制整備の現状とコーディネーターの活動状況 ・生活支援コーディネーターと協議体に期待される機能・役割など ・住民主体の地域づくりをどのように推進するか ・住民の力をどう引き出すか
令和3年7月19日	市町村社協事務局長・地域 福祉担当課長等会議	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉施策の動向と社会福祉協議会の役割 ・遠野市における重層的支援体制整備事業の仕組みと実践 ・社会福祉法人の計算書類等の仕組みと財務分析のポイント ・新型コロナウイルス感染症発生時の組織対応
令和3年7月27日	第1回雫石町地域包括支援 センター運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度雫石町地域包括支援センター事業報告について ・雫石町地域密着型サービスの運営状況について ・令和3年度新規事業について ・雫石町地域包括支援センターの民営化検討について
令和3年8月4日	地域で育む福祉教育推進 セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・『地域で育む福祉教育ハンドブック』について ・私たちが住む町をより良い町にするために ・『合同総合防災訓練』の取組 ・福祉教育推進に関する課題の共有と解決に向けて
令和3年8月17日	地域づくり人材養成研修	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉と地域づくり ・地域の気にかける関係の発見の方法 ・地域をつくる多様な「担い手」と孤立を防ぐつながり人材の視点を学ぶ

開催年月日	研修名	内 容
令和3年9月10日	地域づくり勉強会 「中山間地域における活動事例について」	<ul style="list-style-type: none"> ・みなさんの未来のありたい姿を実現するために ・町農業の現状 ・多面的機能支払交付金等各種制度
令和3年10月5日	第2回地域づくり勉強会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり推進課の取り組み経緯 ・4地区ごとの現在の取り組み状況 ・旧橋場小、旧大村小の利活用取り組み状況
令和3年10月20日	支え合いを広げる住民主体の生活支援フォーラム	<ul style="list-style-type: none"> ・“コロナ禍だからこそ”人と人とのつながりを” ・食・職・触の大切さについて ・コロナ禍における助け合い活動等についての実態調査 ・生活支援コーディネーターとのつながりの実際
令和3年10月25日	県央管内社協生活支援コーディネーター勉強会	<ul style="list-style-type: none"> ・雫石町社協における助け合い活動及び訪問B事業について ・滝沢市社協における助け合い活動報告事例について
令和3年11月16日	岩手県生活支援コーディネーター現地研修	<ul style="list-style-type: none"> ・九戸市有償ボランティアの立ち上げ・拠点開設について
令和3年11月16日	市町村社会福祉協議会会長懇談会	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉政策の動向を踏まえた今後の社協ビジョン ・地域の福祉課題と今後の社協の経営ビジョン
令和3年11月18日	老人保健健康増進事業 第1回市町村向け移動支援研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・移動支援・送迎の取組の推進に向けた介護保険などの関連制度等 ・介護保険制度等を活用した住民主体の移動支援の取組事例 ・取組の推進に向けた行動計画書の作成
令和3年12月10日	動物の多頭飼育問題に係る社会福祉部所等関係機関との打ち合わせ会	<ul style="list-style-type: none"> ・事業趣旨説明
令和3年12月15日	盛岡青年会議所・県央広域8市町社会福祉協議会災害時等の連携に関する協定合同調印式	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の連携に関する協定の調印
令和3年12月16日	岩手山ろくファミリーマラソン実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・第37回岩手山ろくファミリーマラソン事業報告並びに収支決算について ・第38回岩手山ろくファミリーマラソン開催(案)について ・第38回岩手山ろくファミリーマラソン収支予算(案)について ・岩手山ろくファミリーマラソン実行委員会役員選任について
令和3年12月22日	第2回雫石町支援調整会議	<ul style="list-style-type: none"> ・支援プランの評価について ・社会資源等地域づくりに関する情報交換
令和4年2月16日	災害ボランティアの事前登録制度とICT活用についての研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・事前登録についての必要性 ・事前登録の事例紹介 ・災害ボランティアセンターの運営改善について
令和4年2月18日	除雪に関する情報交換会	<ul style="list-style-type: none"> ・除雪活動に関する現状とこれからのビジョン
令和4年2月25日	赤十字奉仕団委員長・事務担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度中央委員会報告 ・令和3年度岩手県支部の活動概要 ・モデル奉仕団活動報告 ・令和4年度赤十字奉仕団活動への取組

開催年月日	研修名	内 容
令和4年2月25日	赤十字奉仕団委員長・事務担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な赤十字事業について ・身近な赤十字推進事業モデル奉仕団について
令和4年3月4日	市町村老連事務局長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度全老連事業の重点・活動目標(案)について ・令和4年度県老連事業計画(案)について ・令和4年度会議・研修会等の日程について ・令和4年度第53回岩手県老人クラブ大会について ・令和4年度市町村ブロック別三役等懇談会について ・令和4年度長寿・健康増進事業について ・令和4年度健康づくり・介護予防教室について ・第51回全国大会及び東北ブロックリーダー研修会について ・被災地支援について ・会員増強運動(会員加入促進5か年計画)について ・新地域支援事業について ・高齢者の交通事故防止について ・特殊詐欺被害防止について ・老人クラブ活動等社会活動促進事業補助金について ・市町村老連及び単位クラブの活動資金づくりについて
令和4年3月10日	地域で支え合うむらづくり農村RMO推進シンポジウム	<ul style="list-style-type: none"> ・農村RMOの実態と課題 ・農福+α連携地域包括ケア・地域資源管理システムによる地域づくりのススメ
令和4年3月11日	除雪に関する情報交換会	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の振り返りについて ・除雪活動に係る住民との場づくりについて
令和4年3月15日	市町村社会福祉協議会市町村部会令和3年度総会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業の実施状況について ・監事の選任について ・令和3年度予算の補正について ・令和4年度事業計画について ・令和4年度収支予算について ・岩手県社会福祉協議会令和4年度事業について
令和4年3月22日	雫石町低所得高齢者等住まい・生活支援事業に係る打ち合わせ会	<ul style="list-style-type: none"> ・低所得高齢者等住まい・生活支援事業利用者の状況報告
令和4年3月22日	県央地区社協連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業執行状況並びに決算見込みについて ・会費の改正について ・県央地区社協の会議及び事業の見直しについて ・令和4年度事業計画並びに予算について ・役員、委員等の選任について

(7) 総合福祉センターの管理・運営

地域福祉活動の拠点として、住民の福祉の増進を図り、生活の向上に寄与することを目的に、総合福祉センターの管理・運営を行った。

《総合福祉センター貸館状況》

	行 政	社 協	福祉団体	一 般	合 計
使用者数	775 人	1,018 人	1,300 人	529 人	3,622 人
利用件数	56 件	116 件	93 件	40 件	305 件

(8) 地域福祉活動事業

◎雫石町社会福祉大会の開催

期 日	令和4年1月10日（月）				
会 場	雫石町中央公民館 野菊ホール				
参加者	331名				
内 容	・表彰	雫石町社会福祉大会長表彰			
		ボランティア活動団体（者）		2名	
		社会福祉団体・施設役職員永年勤続功労者		2名	
		在宅介護功労者（褒賞）		2名	
	・〔記念講演〕「あると思います！～僕らの知らない岩手の魅力～」				
	〔講 師〕	いわて応援芸人・いわて暮らしアンバサダー	天津木村	氏	

◎雫石町社会福祉協議会新年交賀会

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

◎お互いさま情報交換会への参加

お互いさま情報交換会へ参加し、地域内の要支援者の確認や、見守りや防災等に関する活動について情報共有を実施し、各地域コミュニティ組織の現状の把握を行った。

期 間	令和3年7月4日～令和4年3月29日
参加者	地域コミュニティ組織66地区 延べ814名

◎福祉施設連携事業

「地域における公益的な取組」の実施に関する責務規定が創設され、社会福祉法人が地域で必要とされているニーズを把握し、サービスを実施することが求められています。しかし、事業実施にあたり、単独法人での地域貢献事業に限界があることから、町内の福祉施設が協働で町内に必要とされるサービス創生に向けて、連携し事業を実施できるよう町内施設への働きかけを行った。

しかし、コロナ禍で、各事業所とも感染症対策が喫緊の重要課題のため、なかなか協働で事業実施まで至らず、事業説明等だけとなった。

[1回目]

期 日	令和3年4月15日（木）
会 場	雫石町総合福祉センター 研修室
内 容	第1回雫石町内福祉連絡協議会監事会出席 コロナ禍で9事業所中2事業所のみ参加

[2回目]

期 日	令和3年4月26日（金）
会 場	雫石町総合福祉センター 研修室
内 容	第1回雫石町内福祉連絡協議会全体会議にて事業説明

[3回目]

期 日	令和3年11月12日（金）
会 場	雫石町総合福祉センター 研修室

内 容	第2回雫石町内福祉連絡協議会幹事会にて社協新規事業情報提供
[4回目]	
期 日	令和4年3月29日(木)
会 場	雫石町総合福祉センター 研修室
内 容	第2回雫石町内福祉連絡協議会全体会議にて事業推進

◎救急医療情報キットの配布

生活や健康面に不安を抱えながら在宅生活を送る方に対し、救急医療情報キットの配布を通じて、救急時での迅速かつ的確な対応につなげるとともに、身近な地域での見守り・支えあい活動を通じた安心づくりの促進と、見守り支援の強化を図った。

利用者数	延べ332人
実施期間	令和3年5月～ 各地区民生委員による調査 10月～ 対象者へ配布

◎生活支援サービス「ちょい助」の実施

生活するうえで困りごとのある住民に対し、生活支援サポーターが支援することで困りごとの解決につなげることを目的に実施した。

実施期間	令和3年7月1日～令和4年3月31日
支援内容	ゴミ出し、話し相手、買い物代行など
登録者数	7名
利用人数	5名
支援回数	63回

(9) 相談支援事業

◎心配ごと特別相談所の開設

開設日	毎月1回 令和3年4月28日、5月26日、6月30日、7月28日、8月25日、 9月29日、10月27日、11月24日、12月22日、 令和4年1月26日、2月24日、3月30日
開設時間	午後1時30分～午後4時
開設場所	雫石町総合福祉センター

相談種別	相談担当者	相談件数	主な相談内容
法律相談	弁護士	44件	法律に関する相談
障がい者相談	生活支援ワーカー	5件	障がいに関する相談
消費生活相談	町消費生活相談員	0件	詐欺、悪質商法に関する相談
介護相談	町地域包括支援センター職員	1件	介護保険に関する相談
生活困窮相談	県社協生活困窮主任相談員 町社協担当職員	10件	生活困窮に関する相談
人権相談	人権擁護委員	1件	人権に関する相談
就労準備相談	若者サポートステーション職員	1件	引きこもりや若者に関する相談
よろず相談	町心配ごと相談員	3件	生活全般に関する相談

◎総合福祉センター総合相談所の開設

開設時間	午前8時30分～午後5時
実施場所	雫石町総合福祉センター

相談種別	相談担当者	主な相談内容
一般相談	コーディネーター	生活相談
ボランティア相談	ボランティアコーディネーター	サロン設置、学校等出前講座等に関する事
介護相談	介護支援専門員	福祉サービスや高齢者・障がい者の生活相談等
生活困窮者相談	担当職員	生活困窮に関する事、生活福祉資金等

◎生活困窮者自立支援事業相談

町民の生活の困りごとの相談を受け、岩手県央支援相談室相談員と共に一人一人の困りごとに添った問題解決と生活の自立に向けた支援を実施。また、解決困難な場合は、より専門性の高い関係機関へ繋いだ。

相談件数 延べ132件

相談支援内容

- ・助け合い金庫や生活福祉資金の貸付
コロナ感染症関連で減収となった世帯へは期限付きのコロナ特例貸付を実施
- ・弁護士等と借金問題解決に向けた支援
- ・住居喪失者に住居確保援助 1世帯（独居者）
- ・賃貸住宅入居者には住宅確保給付金活用提案
- ・求職者にハローワークと連携し求職相談
- ・フードバンクから食料提供 5世帯へ計8回提供（独居者3世帯、母子2世帯）
- ・無収入等により水道光熱費等滞納者には“あんしんサポート”事業の活用（重複利用有）
水道代 2世帯、ガソリン代 4世帯
電気代 4世帯、宿泊代 1世帯、電話代 1世帯
- ・行政等と連携し生活保護、介護保険、障害サービス等の申請援助
- ・家計見直しと助言、必要時は日常生活自立支援事業や独自金銭管理事業の実施
- ・家電バンクの利用

◎家電バンク事業

買い替えや引っ越し等により、まだ利用できる家電を生活困窮者へ再利用していただくために町内2世帯より以下の家電を寄付していただいた。

- ・冷蔵庫 1台
- ・空気清浄機 1台

◎フードドライブ事業

令和3年1月よりフードドライブBOXを常設し、日本たばこ産業の協力を得て寄付食品をフードバンクいわてへ寄付した。

寄付食品はお米、麺類、おかず類、調味料、飲料、お菓子、赤ちゃん食品などがあり、実績は以下の通り。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
寄付量	5.24Kg	8.68Kg	1.76Kg	24.5Kg	14.02Kg	10.0Kg
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
寄付量	137.49Kg	183.12Kg	174.02Kg	98.43Kg	74.44Kg	64.12Kg

◎学制服リユース事業

令和3年1月より学生服リユース事業を開始。盛岡市月が丘に開業した学生服リユース店に、町民から寄付していただいた学生服を活用していただくため、仲介事業を開始した。

寄付された学生服は、雫石中学校、雫石高校、盛岡中央高校、盛岡第四高校、盛岡北高校などの制服28点の寄付があった。

(10) 在宅福祉事業

◎おでかけ援助サービス事業

車いすをご利用の方や移動困難な方に、スロープ車両（車いすごと乗車できる車両）を使用し、有償ボランティアが通院や用足しのための外出の援助を行った。

実施日 土日祝日を除く平日

登録者数 49名

輸送人員 264人

運送回数 528回

◎在宅昼食サービス事業

定期的に居宅を訪問して栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、利用者の安否の確認を行った。

実施日 毎週（月～金）5回、ゴールデンウィーク、お盆、年末

対象者 町内に在住する65歳以上の一人暮らし高齢者、高齢者のみの世帯及び日中独居となる高齢者等。

料金 一食400円

配食数 年間6,398食（1回あたりの配食数：約25食）

◎在宅介護者の集い（雫石町家族介護者リフレッシュ事業）

家庭で介護にあたっている方々が、介護技術の向上と心身のリフレッシュを図ることを目的に、当事者相互の交流や湯治等を実施した。

[第1回]

実施日 令和3年6月18日（金）

会場 八幡平市「松川温泉 峡雲荘」

参加者数 8名

[第2回] 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催中止

◎車いす貸出事業

介護保険で車いすの貸与が不可能な方やケガ等で車いすの利用が必要な方に対し、短期間の貸し出しを行った。

貸出期間 1回につき最大1ヶ月まで

利用者数 延べ41名

◎日常生活自立支援事業

福祉サービスの利用や日常的な金銭管理に関して、自分ひとりでは判断が難しい住民に対して、4名の支援員が福祉サービスを適切に利用し、安心した生活を送られるように支援に努めた。（基幹社協：滝沢市）

※ 3月末現在で、待機者6名、全員滝沢市民、雫石町民の待機者は0名。当サービス非該当の方等は下記の雫石町独自の金銭管理・財産保全サービス事業を実施中。

・滝沢市管内の利用状況

市町名	実利用者数	稼働件数	新規契約件数	解約件数
滝沢市	31 (36) 人	549 (651) 件	3 (5) 件	8 (7) 件
雫石町	16 (18) 人	318 (300) 件	3 (5) 件	5 (2) 件
計	47 (54) 人	867 (951) 件	6 (10) 件	13 (9) 件

※ () 内は去年の数

※ 雫石町の解約者は死亡（3名）と施設管理（1名）、町外へ転居（1名）によるもの

◎金銭管理・財産保全サービス事業

平成27年11月より雫石町で独自に事業を展開したことにより、前記の日常生活自立支援事業の待機者、また該当しない方への利用が可能となった。

実利用者数	稼働件数	新規契約件数	解約件数
10 (10) 人	72 (82) 件	4 (7) 件	4 (2) 件

※ () 内は去年の数

※ 解約理由は死亡 (1名)、日常生活自立支援事業へ移行 (1名)、施設管理 (1名)、自己管理 (1名) によるもの

◎生活支援体制整備事業

日常生活上の支援を必要とする方が、住み慣れた地域で在宅生活を継続していくために必要となる多様な主体による生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築するため、地域の資源・支援ニーズ把握や地域関係者とのネットワークの構築、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービス提供者や団体と連携して支援体制の充実・強化に努めた。

今年度も総合福祉センターや各地区公民館等で貸出可能な物品について取りまとめた「第3版物品貸出ブック」を作成し、各施設や団体に配布を行った。

また、生活支援サポーター養成講座を開催し担い手の確保と同時に訪問型サービス事業の実施に努めた。

活動件数 229 件

活動内容

- ・ 地域活動 (ふれあいサロン、通いの場づくり、等) の場へ訪問・参加し、資源把握とニーズ聞き取り
- ・ 第3版「物品貸出ブック」の作成、発行
- ・ 訪問型サービス創設に向けて、ワークショップの実施、情報収集
- ・ 各種会議 (協議体、地域包括支援センター・生活支援コーディネーター連絡会等) での情報共有・連携
- ・ 民生委員や関係機関との情報交換・共有による連携
- ・ 町民や関係機関からの相談に対応したコーディネート業務
- ・ 生活支援サポーターの養成・育成

・生活支援サポーター養成講座

住み慣れたまちで、暮らし続けるように地域での支え合い活動を推進するとともに地域での支え合い・助け合いや基本的な生活支援について学び、生活支援の担い手を養成することを目的に開催した。

期 日 令和3年6月20日 (日)、令和3年6月27日 (日) 計2日間

会 場 雫石町総合福祉センター大会議室

参加人数 21名

◎地域支え合い型訪問サービス (B事業)

居宅要支援被保険者の居宅において生活支援サポーターが助け合いによる生活援助を提供することで、高齢者の心身機能の維持回復、生活機能の向上を図るとともに、高齢者が住み慣れた地域で人とつながり、いきいきと暮らしていけるために実施した。

実施期間 令和3年7月1日～令和4年3月31日

支援内容 ゴミ出し、話し相手、買い物代行、灯油入れなど

登録者数 5名

利用人数 5名

支援回数 107回

(11) ボランティア活動センター事業

◎ボランティア活動センター運営協議会の設置

ボランティア活動センターの運営に関し、町民各層の意見を反映させるため各機関から委員を募って協議会を設置し、ボランティア活動センターの事業に関することや、総合的なボランティアの推進に関する事を協議した。

[第1回]

期 日 令和3年5月7日(金)
会 場 雫石町総合福祉センター 研修室
出席者数 ボランティア活動センター運営協議会運営委員 8名
内 容 令和3年度ボランティア活動センターの年間事業計画について
ボランティア活動センター運営協議会会長、副会長の選出について

[第2回]

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催。

◎ボランティアの相談・登録・斡旋事業

ボランティア相談員を設置し、未設置地区のサロン開設に努めた。また、ボランティア活動に関する様々な相談に対応するとともに、ボランティア活動に参加意欲のある人材を発掘・登録し、地域住民のニーズにきめ細やかに答えられるボランティアの斡旋体制に努めた。

登録人数 個人ボランティア登録者 20名
災害ボランティア事前登録者 2名
ボランティア活動センター登録団体(者) 47団体延べ1,014名
(ボランティア団体12団体338名・サロンスタッフ35団体676名)

◎雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター情報の発信

・雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター情報紙「ぼらっと」の発行

地域のボランティア情報について、具体的な情報を広く地域住民に提供できるよう工夫し、班回覧にて配布した。

発行回数 年6回
発行部数 1回506部

・ホームページを活用した情報発信

ボランティアセンターの事業や県内外の災害に関する支援情報を発信した。

アドレス <https://www.shisha.or.jp/>

・SNS (twitter) を活用した情報配信

最新の事業告知や町内のボランティア団体やサロン活動の様子を、動画を交えて配信した。

アドレス <https://twitter.com/shizukuishivc>

◎ふれあいサロン事業

健康な高齢者や一人暮らしの高齢者、在宅でこもりがちな高齢者を対象とし、身近な場所(地区公民館など)でおしゃべりなどのコミュニケーションや健康体操などのレクリエーションを行い、いつまでも住み慣れた地域で、いきいきと暮らせることを目的に設置した。

No.	サロン名	地区名	会員数	開催回数	実施内容
1	この指とまれ	(合同)	8	月2回	茶話会、折り紙、ゲーム
2	お茶っこだよ	高前田1	15	月1回	お話し会、しめ飾り作り、ゲーム、新年会
3	和野	和野	13	月1回	缶拾い、花壇の整備、さなぶり会、雑巾作り、草とり
4	西山	(合同)	9	月1回	体操、茶話会、ゲーム
5	東町	東町	19	月1回	茶話会、歌
6	かけはし	七ツ森	27	月1回	ゲーム、軽スポーツ、茶話会、紙芝居
7	もくもく	林	21	月1回	紙芝居、軽スポーツ、折り紙、

No.	サロン名	地区名	会員数	開催回数	実施内容
8	陽だまり	中町1	10	月2回	折り紙、お話し会、卓球
9	清水沢	清水沢	9	月1回	※令和3年度活動なし
10	戸沢いきいき	天戸	32	月1回	清掃活動、森のしずく公園清掃、花植え、さなぶり、役員会
11	コスモス	野中	15	月1回	総会、軽スポーツ、シルバーリハビリ体操、茶話会
12	茶話サロン	下町4	15	月1回	総会、ゲーム、茶話会
13	ひまわり	林崎	23	月1回	茶話会、ゲーム
14	片子沢	片子沢	10	月1回	総会、茶話会
15	五区	五区	21	月1回	軽体操、茶話会、軽スポーツ、ゲーム
16	西根谷地	西根谷地	9	月1回	茶話会、軽体操
17	横欠	横欠	23	月2回	軽体操、輪投げ、ゲーム、茶話会、総会
18	たんたん	上西根	18	月1回	総会、花植え、草取り、さなぶり、体操
19	菜の花・イタバシ	板橋	7	月1回	ゲーム、茶話会、お話し、軽体操
20	なつめの会	小松	16	月1回	茶話会、縫物、編み物
21	お楽しみ会	籬野	25	月1回	総会、クリスマス会
22	高前田ニサロン	高前田2	15	月2回	レクリエーション、シルバーリハビリ体操、健康チェック、お話し会、ゲーム
23	雫の会	赤滝	41	月1回	ごみ拾い、総会、花壇づくり、草取り、ゲーム、役員会懇談会、芋煮会、門松づくり、軽体操
24	駅前お茶っこ会	駅前	36	月1回	輪投げ、卓球、体操、ゴルフゲーム、防災訓練、芋煮会、体操、シルバーリハビリ体操
25	S・Y・R 「水仙の会」	矢用	27	月1回	花壇花植え
26	大村地区	馬場、大村、男助	17	月1回	お話し会
27	ハッピーサロン	山津田	11	月1回	体操、折り紙、パズル、総会
28	上町三 ひまわりの会	上町3	9	月1回	手芸、ゲーム、茶話会
29	そとます茶話会	外柵沢	29	月1回	※令和3年度活動なし
30	かみはる	上春木場	47	月1回	体操、ゲーム、茶話会、折り紙、塗り絵、DVD鑑賞、保健師の講座、踊り、歌、シルバーリハビリ体操
31	土橋	土橋	36	月1回	七夕
32	ながね	長根	16	月1回	健康教室、茶話会、折り紙
33	はれやま	晴山	29	月1回	※令和3年度活動なし
34	谷地	雫石谷地	24	月1回	ゲーム、健康体操、折り紙
35	まがき	まがき	23	不定期	花植え、草取り、クリスマス会
36	はしっこサロン	橋場	14	毎週木曜	茶話会、季節ごとのイベント

・ふれあいサロンへの助成

現在活動している各サロンへ助成金を交付し、継続的な支援を行った。

助成額 1サロン年間10,000円と月のサロン最多参加人数に100円を乗じた金額。

・ふれあいサロンスタッフ研修会

期 日 令和3年11月11日

会 場 雫石町総合福祉センター 大会議室

出席者数 25サロン45名

内 容 軽体操、グループワーク

◎ボランティアフェスティバル2021

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、雫石町社会福祉大会共催の形を取り、事業内容を変更し開催した。

◎スノーバスターズ事業

・雪んこ見守り隊事業

中学生、高校生、一般企業、一般ボランティアの協力を得て、一人暮らし高齢者世帯、夫婦老人世帯及び障がい者世帯の見守りと除雪活動を実施した。

実施期間 令和4年1月～2月までの毎週土曜日
巡回世帯 延べ416世帯
参加者 学生延べ356名、一般延べ172名 計528名

・スノーバスターズ事業

スノーバスターズボランティアが町の除雪サービス非該当対象世帯等への除雪作業を実施した。

実施期間 令和3年12月～令和4年2月まで
依頼件数 9件
従事者数 20名（15時間）

◎福祉教育出前講座の開催

実施団体	期 日	内 容
町立雫石中学校3年生	令和3年6月8日	車椅子体験、白杖・アイマスク体験
雫石町めぐみの会	令和3年7月20日	玉入れ、スカットボール、スライドカーリング
町立西山小学校4年生	令和3年9月6日	車椅子体験、白杖・アイマスク体験・シニア体験
町立雫石中学校1年生	令和3年9月9日	防災講話、クロスロードゲーム、防災グッズ、防災食
町立西山小学校4年生	令和3年9月10日	手話体験
町立雫石小学校3年生	令和3年9月15日	車椅子体験、白杖・アイマスク体験・シニア体験
町立七ツ森小学校高学年	令和3年9月28日	玉入れ、スカットボール、ポッチャ
ふれあいサロン延べ36件 老人クラブ 1件	令和3年4月～ 令和4年3月	「軽スポーツ、ラジオ体操、カードゲーム、レクリエーション」など誰でも参加できるプログラムを実施

◎ボランティア団体活動助成金

雫石町内で地域に根差した福祉活動を展開しているボランティア団体の活性化を図るため、活動費の一部を助成し、町内におけるボランティア活動の支援を行った。

助成額 1団体10,000円を上限に申請のあった10団体へ助成金を交付。

◎災害に対する平時からの備えと災害時支援活動

雫石町総合防災訓練と合わせて、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施し、職員のスキルアップを行った。

期 日 令和3年9月5日（日）
会 場 雫石町総合福祉センター
参加者 職員9名、総合福祉課4名

(12) 高齢者福祉事業

◎一人暮らし高齢者招待会

75歳以上の一人暮らし高齢者を対象に福祉サービス等について学習し、参加者相互の交流を図ることを目的に実施した。

[第1回] ～バスで巡る秋の田沢湖一周ツアー～

期 日 令和3年2月18日(木)
会 場 田沢湖および道の駅「雫石あねっこ」
参加者数 29名

※ このほか2回企画・案内したものの、コロナ感染拡大のため直前で中止した。

◎しろやぎさんホッとレター事業

日本郵便株式会社の『手紙の書き方体験授業』支援事業を活用し、生徒がハガキの書き方を学ぶとともに、福祉教育の一環として、高齢者との交流を継続していくことを目的に暑中見舞いおよび年賀状を作成し対象者へ送付した。

[第1回] 暑中見舞い

実施期間 令和3年6月～令和3年7月
参加者 雫石町立雫石中学校 全校生徒
対象者 町内在住の75歳以上の一人暮らし高齢者世帯(351世帯)

[第2回] 年賀状

実施期間 令和3年11月～令和4年1月
参加者 雫石町立雫石中学校 全校生徒
対象者 町内在住の75歳以上の一人暮らし高齢者世帯(332世帯)

(13) 子育て支援事業

◎学童保育事業の運営

保護者の皆さんに安心して仕事をしてもらえるよう、授業終了後の子どもたちが家にいるように過ごせる場所を提供することを目的に実施した。平日3日以上(学校休校日)に学童を開設、また住民税非課税世帯には利用料の減免を実施し、金銭的・精神的な負担を軽減した。

学童名	年間延べ利用者数		利用登録者数	職員設置数
御 所：わんぱくクラブ	7,675人	(7,457人)	68人	常勤1名
西 山：なかよしクラブ	8,797人	(9,520人)	82人	常勤2名
七ツ森：もりもりクラブ	3,479人	(3,581人)	40人	常勤1名
御明神：オレンジクラブ	7,330人	(6,788人)	42人	常勤1名
雫 石：わくわくクラブ	23,108人	(20,520人)	157人	常勤3名

※ () 内は去年の数

※ 昨年度に引き続き平日3日以上(学校休校日)に学童保育を開設した。

	実施期間	延べ利用人数		合計延べ利用人数
ゴールデンウィーク	5月3～5月5日	29人	(14人)	72人(40人)
年末	12月29～31日	43人	(26人)	

※ () 内は去年の数

※ 前年とほぼ同様の開所期間であったが、コロナ禍のため、昨年度に引き続き利用人数が少なかった。

◎子育て支援事業

新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、雫石町内在住及び雫石町内に勤務している子育て中の親が、安心して地域活動に参加したり仕事を続けることができ、また、子どもが地域

の人（ボランティア等）とふれあい、健やかに育つ環境をつくることを目的に保育を実施した。

登録世帯 69 世帯 98 人
 利用者数 延べ 13 人
 場 所 雫石町総合福祉センター他

◎一人親家庭子育て応援事業

託児料金の一部を補助し母子・父子家庭が安心して子育てができるよう一時的に保育サービスを行い、経済面・精神面ともに支援を行った。

登録世帯 18 世帯（新規 1 世帯）
 利用者数 延べ 5 人

保育実施場所及び事業	実施回数／活動人数
・保健センターでの託児（乳幼児健診時）	3 回／5 名
・保健センター（つどいの広場開放時手伝い）	派遣なし
・ちびっこルームぽけっとの開放	開催中止
・雫石町役場事業	利用なし
・集団託児、その他の活動	10 回/29.5 時間

◎チャイルドシート等貸出事業

子育て支援の一助に寄与するとともに、交通安全対策の啓発を図ることを目的にチャイルドシートやジュニアシートの貸出を行なった。

利用児童数 長期貸出（最長 18 カ月） 延べ 6 人
 短期貸出（最長 1 カ月） 延べ 3 人

※ 令和 4 年 3 月現在貸出中の台数 11 台

（14）生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯、高齢者世帯、障がい者世帯に対し、経済的自立と生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を確保するために必要な資金の貸付を実施した。

また、今年度、通常的生活福祉資金貸付は、教育支援資金 4 件のみとなっている。コロナ特例貸付については、国の方針により、通常よりも簡易な手続きで貸与できるため、相談件数も昨年度に引き続き増加しており、令和 3 年度もコロナに関係する貸付と相談対応となった。

資金貸付相談件数	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	65 件	283 件	320 件

・貸付実績

資金名	貸付件数		貸付額	
	緊急小口資金	0 件	(0 件)	0 円
総合支援資金	0 件	(0 件)	0 円	(0 円)
教育支援資金	4 件	(4 件)	7,950,000 円	(3,100,000 円)
福祉費	0 件	(2 件)	0 円	(4,820,000 円)
計	4 件	(6 件)	7,950,000 円	(7,920,000 円)

※（ ）内は昨年の数

・コロナ特例貸付実績

資金名	貸付件数		貸付額	
緊急小口資金	41 件	(35 件)	8,180,000 円	(5,820,000 円)
総合支援資金	44 件	(54 件)	32,560,000 円	(29,560,000 円)
計	85 件	(89 件)	40,740,000 円	(35,380,000 円)

※ () 内は去年の数

(15) 助け合い金庫貸付事業

雫石町に居住する生活困窮世帯に対して、経済的自立と生活意欲の助長を図るため、一時的な資金の貸付を行った。

貸付状況

	貸付件数		貸付金額	
令和3年度新規	11 件	(17 件)	660,000 円	(865,000 円)
過年度貸付分	15 件	(37 件)	1,253,000 円	(1,464,000 円)
計	26 件	(54 件)	1,913,000 円	(2,329,000 円)

償還状況

当年度償還額		当年度末貸付残額	
885,000 円	(1,076,000 円)	1,028,000 円	(1,253,000 円)

※ () 内は去年の数

(16) 広報活動

◎雫石町社協だよりの発行

住民に手に取ってもらえるような内容を検討し、広報誌の発行を行った。社協事業、ボランティア活動ほか福祉に関する情報について、広く住民に周知を図った。

発行回数 年3回

発行部数 1回 5,620部

◎雫石町社会福祉協議会ホームページ及びSNSの活用

町の福祉に関する最新情報や社協事業に関する参加募集等について、ホームページで周知を行った。また、Twitterを活用し、地域の問題を迅速に提供・拡散できるよう努めた。

(17) 事務委託事業

◎日本赤十字社雫石町分区

5月を赤十字月間とし、活動資金2,396,109円の実績を上げることができた。併せて、赤十字奉仕団(野菊の会)の育成に努め、町内の福祉施設への定期的な奉仕活動を行った。

また、9月に雫石町立雫石中学校での出前講座へ参加し、ハイゼックスによる炊き出し訓練を行い、中学生へ災害時の非常食を体験する機会を提供した。

◎老人クラブ連合会

コロナ禍の中で中止となった事業はあったが、代替え事業を実施し、老人クラブの加入促進や指導者の育成を図り、教養力の向上や社会福祉奉仕活動、健康づくりなどを積極的に行った。(35クラブ 1,015人)

◎民生委員・児童委員協議会

誰もが様々な生活課題を抱えながらも住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、住民の立場に立った活動の展開を基本とした個別支援相談活動を行うための研修や、社協が中心

となり各関係機関と連携を図り、解決していく総合的な相談・支援に対応する体制づくりに努めた。

また、令和3年度は社協と共同で「救急医療情報キット配布事業」を展開し、地域での見守り・支え合い活動を通じた安心づくりに努めた。

(18) 共同募金活動

◎令和3年度社会福祉法人岩手県共同募金会雫石町共同募金委員会運営委員会

[第1回]

期 日 令和3年6月9日(水)
 会 場 雫石町総合福祉センター 研修室
 出席者数 委員7名、監事2名
 内 容 ・令和2年度事業報告に関し承認を求めることについて
 ・令和2年度会計収入支出決算に関し承認を求めることについて

[第2回]

期 日 令和3年12月21日(火)
 会 場 雫石町総合福祉センター 研修室
 出席者数 委員7名、監事2名
 内 容 ・令和3年度歳末助け合い募金運動の実施結果について

[第3回]

期 日 令和4年3月18日(金)
 会 場 雫石町総合福祉センター 研修室
 出席者数 委員7名、監事2名
 内 容 ・令和3年度補正予算に関し議決を求めることについて
 ・令和4年度共同募金運動計画に関し議決を求めることについて
 ・令和4年度事業計画に関し議決を求めることについて
 ・令和4年度会計収入支出予算に関し議決を求めることについて

◎赤い羽根共同募金運動

10月1日から実施した赤い羽根共同募金運動は2,430,859円の実績で、全額岩手県共同募金会へ送金した。

◎歳末助け合い運動

歳末助け合いチャリティーショーの益金、各戸からの募金、企業、学校募金等合わせて、3,208,784円の協力をいただき、その内1,319,000円を町内の各対象者へ激励金として配分した。

対象者項目	雫石地区	御所地区	西山地区	御明神地区	合計
在宅重度障害児(者)	27人	8人	21人	13人	69人
認知症老人介護世帯	1世帯	2世帯	2世帯	0世帯	5世帯
生活困窮世帯	43人	44人	33人	38人	158人
	22世帯	30世帯	18世帯	19世帯	89世帯

◎歳末助け合いチャリティーショー

期 日 令和3年12月5日(日)
 会 場 雫石町中央公民館 野菊ホール
 収 益 金 365,455円は収益金として町共同募金会へ贈呈された。

(19) 介護保険事業

◎指定居宅介護支援事業

令和3年度当事業所が介護保険対象者のケアプランの作成にあたった件数は、介護予防プラン延べ44件、要介護プラン延べ501件、計545件で利用者のニーズに合った計画の作成に努めてきた。また、ケアマネージャーによる介護認定に係る訪問調査を、秋田県鹿角市1件と雫石町9件、計10件行った。

令和3年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会

西山保育園事業報告

1. 令和3年度保育実践状況報告

- (1) 定員 60 名に対し、58 名の在籍でスタートした。年度途中で退園、入園の入れ替わりがあったが通年して定員の 60 名を確保することはできなかった。
延長保育は、利用日数並びに利用人数も大幅に増加した。
一時保育は、待機児童の利用で通年利用児であった。
- (2) 定期的に「英会話教室」を開催し、英語に関心をもった。また、「体育教室」についても、無理なく楽しみながら運動技能を身に付けた。
- (3) 普段から老人クラブやふれあいサロンなど、地域との交流に力を入れてきたがコロナ禍で交流の機会をなかなか得ることができなかった。このような状況の中、地元農業法人「七区ユニティファーム」のご厚意により、農業機械の展示や試乗などの体験を西山グラウンドで行うことができた。子ども達には、農業と農業機械に関心をもってもらうことができた。
- (4) 園庭内に夏野菜を植え、水やりや草取り等のお世話をしながら期待をもって野菜の生長を観察し、収穫までの流れを知る体験を行った。
また、天気の良い日には、西山グラウンドで思いきり駆け回り、様々な虫を見つけたり、草花遊びを楽しんだ。
- (5) 「夏祭り」、「運動会」、「発表会」など、父兄の参加人数を制限しながら開催することができた。

2. 月別在籍数

令和3年度途中退園 2人 途中入園 4人 保育日数 294日 (単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
5歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
4歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
3歳児	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	156
2歳児	9	9	9	9	9	10	10	10	10	10	10	10	115
1歳児	8	8	8	7	8	8	8	8	8	8	8	8	95
0歳児	4	4	4	3	5	5	5	5	6	6	6	6	59
合計	58	58	58	56	59	60	60	60	61	61	61	61	713

3. 園児のクラス構成

クラス名	令和3年4月1日		令和4年3月1日	
	年齢	園児数	年齢	園児数
うさぎ組	0歳児	4人	0歳児	6人
	1歳児	6人	1歳児	3人

きりん組	1歳児	2人	1歳児	5人
	2歳児	9人	2歳児	10人
らいおん組	3歳児	13人	2歳児	13人
	4歳児	4人	3歳児	4人
ぞう組	4歳児	8人	4歳児	8人
	5歳児	12人	5歳児	12人
計		58人		61人

4. 延長保育事業と一時預かり事業の利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延長保育利用 日数	18	18	22	17	14	18	16	16	17	15	13	16	200日
延長保育利用 延べ人数	65	70	73	64	39	59	41	45	52	41	33	47	629人
一時預かり利用 日数	5	11	12	15	13	11	16	15	18	18	18	22	174日
一時預かり利用 延べ人数	5	11	12	19	17	14	21	27	26	23	20	26	221人

*一時預かり事業について、一人親世帯については法人の社会貢献事業として利用料を無料としている。(令和3年度は85日、169,400円を無償化している。)

5. 年間事業報告

<目的>地域に開かれた保育施設として、行事を実施した。

月日・時間	内容	参加人数
4月1日(木) 10:00~11:00	<入園・進級お祝い会> 在園児による歌などの歓迎会を実施した。	全園児
7月17日(金) 10:00~11:00	<夏まつり> くじ、魚釣り、すくいもの、おさかなシュートなど、子どもたちが自らお店屋さんになり、自主的に夏まつりを進めるように企画した。 5歳児さんさ太鼓発表については、さんさ太鼓発表の様子をCD-ROMにし、出演した子どもたちの家庭に配布した。	全園児
9月4日(土) 9:00~10:30	<運動会> 4,5歳児園児(24人)の運動会。(西山公民館) 運動会に参加しなかった0,1,2,3歳児には、保育を提供した。	4,5歳児 保護者20組
9月16日(木) 10:00~12:00	令和3年度児童福祉施設指導監査 <監査内容>	県保健福祉環境部職員2名

	児童福祉法施行条例に基づく指導監査	
9月21日(火) 9:30~10:45	<農業機械の展示と試乗> 西山グラウンドを会場に、トラクター、コンバイン、ドローン、農薬噴 さい車等を見学、試乗した。撮影	全児童 七区ユニティ ファーム職員
11月13日(土) 9:00~10:30	<西山キッズ発表会> 3.4.5歳児のお遊戯と劇発表を保護者に見ていただいた。	4, 5歳児 保護者26組
3月26日(土) 9:00~10:30	<令和3年度卒園式> 卒園児12名が、父母に感謝の言葉を伝え、出席者と卒園を祝った。	5歳児 保護者26組

6. 外部講師の指導

	指導内容	講師	回数
1	カワイ体育教室(4,5歳児)	カワイ体育教室講師 中村志野先生	7回
2	英語教室(4,5歳児)	ハクセルジョー先生	4回
3	むし歯予防健康教育(4,5歳児)	歯科衛生士・保健師 健康子育て課主催	1回
4	秋の交通安全教室(3,4,5歳児)	西山駐在所・交通安全指導員 防災課主催	1回
5	たのしいよみきかせ(2,3,4,5歳児)	「うれし野こども図書室」町立図書館主催	1回

7. 小学校、中学校、高等学校との連携実施状況

月	内 容
4月	・西山小学校と雫石小学校 入学式お祝いのメッセージ送付
6月	・保育園(所) 幼稚園 小学校連携推進会議
11月	・専修大北上福祉教育専門学校実習生受け入れ(2週間)
2月	・雫石小学校幼保小連絡は、教務主任と年長児担任が電話連絡
3月	・西山小学校幼保小連絡は、直接学校にて担当者と連絡会 ・西山小学校と雫石小学校 「保育所児童保育要録」提出 ・西山小学校と雫石小学校 卒業式お祝いのメッセージ送付

8. 健康・衛生管理

①内科検診 嘱託医 上原小児科医院

4月8日(木) 58人・10月7日(木) 60人受診

②歯科検診 嘱託医 沼田歯科医院

6月9日(水) 58人受診

③感染状況について

新型コロナウイルス感染防止の為、密閉・密集・密接を避け園内の床や壁、扉、玩具や絵本等の消毒を毎回実施した。手洗いの仕方を教え、手指消毒のアルコールやペーパータオル等を日常で使用。冬場は特に、湿度を保つよう努めた。3歳以上児と職員は感染防止のため、マスクをかけ生活をした。又、新型コロナウイルス感染症について保護者や職員に情報発信をし、園児と職員の体調管理表の記入を毎日

実施した。

職員の中から1名感染者が出たが、長期欠席期間中の感染であったため通常通り開園することができた。職員、児童の家族等関係者が感染または、濃厚接触者がいる場合、感染対応手順に従い、雫石町子ども子育て支援室へ報告・連絡した。また、RS感染について17人の児童が感染したが、重症化せず完治となった。

9.食育・給食提供状況

- ① 3,4,5歳児は一緒にホールに集まり年6回合同食育集会をした。ホールでの食育集会では保育士と栄養士が、手洗いの仕方や食事のマナー、行事食、三色栄養などの話を寸劇やクイズ、絵本等を取り入れて教えた。残りの6回は年齢に合った食育活動をクラスごとに実施した。食育に関する紙芝居や絵本をそれぞれの年齢にあった内容で読んだ。
- ② 献立表に熱量、たんぱく質、脂質、塩分摂取量の表示をした。
また、献立表の裏面で、保護者に向けて情報提供をした。(栄養と健康、行事食や食の大切さ、マナーについて等)
- ③ アレルギーをもった子どもに対応したメニューや、配膳方法を工夫した。
- ④ 連携施設「小規模保育 にじいろ保育園」の給食搬入を行う。

10. 防災・防犯等の安全管理について

月	想定災害	実施時間	避難場所	配慮事項
4月	火災	10時	ホール	・防災マニュアル確認 ・避難訓練の大切さを園児に説明 ・避難リュックの中身の確認
		10時	ホール	・「おはしも」の確認(押さない/走らない/しゃべらない/戻らない)
5月	地震	外で活動中 10時30分	園庭の中心	・手に持っている玩具は置く ・建物から離れた場所に誘導
6月 (総合避難訓練)	火災 ぞう組保育室	10時～ 11時30分	西山 グラウンド	・先生の指示をよく聞く ・避難訓練・通報訓練・消火訓練・防火教育 (DVD視聴)
7月	洪水	10時	ホール	・避難にかかる時間を計る・園児が不安にならないように、声かけ・引き渡し名簿の使い方の確認
8月	地震	指定なし	安全な場所	・避難口確保・園児が取り残されていないか園内をくまなく確認
9月	近所で出火	午前 室内活動中	西山 グラウンド	・窓扉を閉める・電気を消す ・園児が取り残されていないか数人の職員で確認
10月	竜巻発生	10時半	押入れの中	・手に持っている玩具は置く

			倉庫	・保育室の窓とカーテンを閉める ・園児、職員も押し入れの中に入る
	熊出没	外遊び中	テラスから ホール	・大声で知らせる・先生のところに集まる ・テラス、玄関からホールに避難
11月 (総合避難訓練) 雫石分署来園	地震 火災 給食室出火	10時	西山 グラウンド	・署員の指導を受ける ・避難訓練・通報訓練・AED訓練・防火教育 (DVD視聴)
12月	地震	午後おやつ	テーブルの下 ロッカーの中	・避難口確保・ストーブのスイッチやブレーカーを切る・落下物に注意
1月	岩手山噴火	10時	ホール	・避難経路と避難場所の確認・服装の確認
2月	不審者 保育園玄関	午後おやつ	うさぎ組 ぞう組	・室内の鍵を全てかける ・電話連絡通報者の確認 ・セコム非常ボタンの確認(2か所)
3月	地震 (震度5強)	3月11日 14:46	ロッカーの中 押し入れの中	・布団を掛けたり押し入れに入れたり手を尽くす・園舎が崩壊しないか気をつける ・一年間の避難訓練を反省

① 避難訓練

② 点検事項

番号	内容	備考
1	防火設備点検 年2回	(有) キョウエイ自販
2	園庭固定遊具保守点検 年1回 4/20	(有) サンプリッジ東北
3	保育園園舎内外 週1回安全点検	正職員点検
4	給食の放射能検査 1か月に1回	結果 異状なし

11. 職員の処遇改善、福利厚生

- ① 保育士等処遇改善Ⅰの支給・・・全職員とパート職員
- ② 処遇改善等加算Ⅱの支給・・・主任保育士1人 副主任保育士2人 専門リーダー2人
職務分野別リーダー2人
- ③ 処遇改善等特例加算の支給・・・全職員とパート職員
- ④ 健康診断、インフルエンザ予防接種(全職員)

12. 研修・会議

① 職員会議等の実施状況(月1回開催)

- ・職員会議<保育の月案と評価・行事内容の企画と評価・献立について要望と反省・個別ケース報告と相談・リスクマネジメント・施設内外安全点検報告他>
- ・3歳未満児会議、3歳以上児会議、給食会議<個別ケース、給食の様子、指導計画の検討他>

② 職員園内研修(月1回開催)

- ・「子どもたちの手先を使う保育」を目指す。未満児は衣服をたたんでロッカーにしまう。3歳児以上児

は靴下のはき口を一緒にし折り返す「クルリンパ」、5歳児は「りぼん結び」に挑戦した。

- ・月ごとに保育士各個人が研修したことや、自分が関心があり勉強した事例を発表し、お互いに意見交換した。(新型コロナウイルスとは・氾濫危険情報警戒レベルについて・事故防止のためのヒヤリハットについて・保幼小学校連携推進会議等)
- ・給食会議では0,1,2歳児離乳食と個別対応、4,5歳児個別対応、アレルギー除去食、献立の確認をした。

③外部での研修実施状況

期日・場所	実施概要
令和3年4月	◎雫石町保育施設協議会総会(書面議決)
令和3年4月	◎岩手地区保育施設協議会総会(書面議決)
5月18日(火) 雫石保育園 (永昌寺会館)	◎雫石町保育施設協議会第1回理事会 内容：令和3年度理事顔合わせ、事業内容について(グループ研修 全体研修 会費について他) 出席者：園長 主任保育士
7月10日・11日 岩手産業会館	◎令和3年度岩手県保育士等キャリアアップ研修 内容：乳児保育 出席者：保育士1人
7月18日(火) 雫石保育園 (永昌寺会館)	◎雫石町保育施設協議会会長・主任会議 内容：新型コロナウイルスに対する保育所の対応について他 出席者：主任保育士
7月17日・31日 岩手産業会館	◎令和3年度岩手県保育士等キャリアアップ研修 内容：幼児保育 出席者：保育士1人
7月22日～23日 岩手産業会館	◎令和3年度岩手県保育士等キャリアアップ研修 内容：障害児保育 出席者：保育士1人
10月6日(水) 矢巾町公民館	◎令和3年度盛岡広域振興局管内子育て支援ネットワーク研修会 内容：ペアレント・トレーニングを学ぶ(子どもの対応の仕方を学び、親子のコミュニケーションを良くし、穏やかな日々とすること。) 出席者：園長
10月28日(木) 雫石町役場	◎令和3年度第1回子育て支援ネットワーク会議 内容：令和3年度子育て支援ネットワーク会議について・情報交換 出席者：主任保育士
12月15日(水) ～2月15日(火) オンライン受講	◎令和3年度岩手県保育士等キャリアアップ研修 内容：マネジメント 出席者：保育士1人
12月21日(火) 保健センター	◎令和3年度第2回子育て支援ネットワーク会議 内容：ヤングケアラーについて 出席者：主任保育士
2月7・14日 アイーナ8階	◎生活社会に困難を有する子ども・若者セミナー 内容：子供と家族の支援の在り方を学ぶ 出席者：主任保育士

2月22日(火) 霽石保育園 (永昌寺会館)	◎霽石町保育施設協議会第2回理事会 内容：令和3年度事業報告について、役員改選について他 出席者：主任保育士
------------------------------	--

13.施設の整備

- ・施設内の照明器具を水銀灯からLEDへ交換
- ・ホール、事務室へのエアコンの設置
- ・園庭への遊具の設置(3台)

14. 広報活動（発行回数）

- ・社協だより（年3回） ・保育園だより（月1回） ・給食だより（月1回）
- ・クラスだより（年6回）

令和3年度社会福祉法人霽石町社会福祉協議会
小規模保育 にじいろ保育園事業報告

1. 保育実践状況報告

- (1) 小規模保育の特色を生かし、家庭的な雰囲気の中、一人ひとりの子どもをじっくりと寄り添って保育することができた。園庭の整備に加え遊具の設置により、子ども達の遊びの場を提供することができた。また、園から見える新幹線に毎回心躍らせ、戸外での活動を楽しんだり、季節や年齢に合わせて一人ひとりが十分に遊びを楽しめるような保育を提供した。
- (2) 年度当初5名の入所児童でスタートしたが、8月からは、職員定数換算を満たす9名の入所児童を維持することができた。結果、初年度雫石町から537万円の補助金収入を受けたが、安定した運営ができたことにより、町補助金を全額返金することができた。

2. 月別在籍数

令和3年度途中退園 1人 途中入園 5人 保育日数 282日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2歳児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
1歳児	3	3	3	4	5	5	4	4	4	4	4	4	47
0歳児	1	1	1	2	3	3	3	4	4	4	4	4	34
合計	5	5	5	7	9	9	8	9	9	9	9	9	93

(人)

3. 健康衛生管理

①内科検診 嘱託医:上原小児科医院 上原充郎

4月8日(木) 5人受診 10月7日(木) 8人受診

②歯科検診 嘱託医:沼田歯科医院 沼田與志晴

6月9日(水) 5人受診

③新型コロナウイルス感染防止対策

- ・ 密閉密集密接を避け、園内の床や壁、扉、玩具や絵本等の消毒を毎日実施した。手指消毒のアルコールやペーパータオル等を日常使用。加湿器を使用し、湿度を保つようにした。職員は感染を広げないようマスクを着用し、生活をした。又、新型コロナウイルス感染症について絶えず保護者や職員に情報発信をし、園児と職員の検温の記入を毎日実施した。
- ・ 西山保育園と連携を取り、コロナ感染の防止に努めた。

4. 給食提供状況

- ① 栄養のバランスを考え、西山保育園から給食を搬入し提供した。
- ② アレルギーがある子どもに対応したメニューや配膳方法を工夫した。
- ③ 県産、旬を考慮した食材の提供に努めた。

5. 防災・防犯等の安全管理について

① 避難訓練

月	想定災害	実施時間	避難場所	配慮事項
4月	地震 (軽震)	10時	保育室	・窓を開け、電気を消す ・避難後に人数を確認 ・避難リュックの中身の確認
5月	火災 南側民家	10時30分	御明神公民館	・電気を消す ・避難リュックを持っていく ・避難後に人数を確認する
6月	地震 (中度)	9時30分	保育室	・窓を開け電気を消す ・避難後に人数を確認する
7月	洪水	11時	保育室	・子ども達が混乱したり、不安にならないように、声かけをする。 ・保育者もすぐ避難できるように準備しておく
8月	竜巻	10:45	保育室 (押し入れの中)	・手に持っている玩具は置くように伝える ・保育室のドアカーテンを閉める ・職員も押し入れの中に入る ・避難後に人数確認をする。
9月	火災 診療所側	10:00	御明神公民館	・電気を消す ・避難リュックを持っていく ・避難後に人数を確認する
10月	洪水	15:30	御明神公民館	・子ども達が混乱したり、不安にならないように、声かけをする ・保育者もすぐに避難できるように準備しておく
11月	地震 (中震)	10:30	安全な場所	・避難口の確保(窓を開ける) ・電気を消す ・避難後に電気を消す
12月	不審者 玄関に来る	10:00	保育室	・子ども達を誘導し、カーテンを閉める ・不安にならないように絵本を読み聞かせる ・避難後に人数を確認する
1月	地震 (中震)	10:00	保育室	・窓を開け、電気、エアコンを消す ・避難後に人数を確認する
2月	近所の火災	15:45	保育室	・電気を消す ・避難リュックを持っていく ・避難後に人数を確認する
3月	地震 (震度5強)	15:00	押し入れの中 (布団をかぶせる)	・寝ている子には布団を掛けたり、だっこして押し入れやロッカーに入る ・園舎が崩壊しないか気をつける ・避難後に人数を確認する

	内容	備考
1	防火設備点検 年2回(9月16日・3月17日)	株式会社 岩野商会
2	保育園園舎内外 週1回安全点検	職員自主点検
3	消防点検 (3月24日)	雫石分署

6. 職員の処遇

- ① 保育士等処遇改善Ⅰの支給・・・全職員とパート職員
- ② 処遇改善等加算Ⅱの支給・・・管理者1人 職務分野別リーダー1人
- ③ 健康診断（年1回）・・・いわて健康管理センターにて実施（3人）
- ④ インフルエンザ予防接種・・・11月
- ⑤ 職員会議の実施状況＜会議回数＞月1回
 - ・保育の月案と評価・給食についての反省・個別ケース報告と相談・リスクマネジメント・施設内外安全点検報告他
- ⑥ 職員園内研修＜研修回数＞月1回
 - ・新型コロナウイルスについて・氾濫危険情報警戒レベルについて・事故防止のためのヒヤリハットについて他

7. 研修視察受け入れ

- ・10月29日（金） 雫石町民生委員児童委員協議会児童部会来園

8. 工事について

- ・園庭拡張工事（園庭フェンスの取り付け、砂の敷設）
- ・立木の伐採
- ・遊具(ベンチ2台)設置

9. 広報活動（発行回数）

- ・社協だより（年3回）
- ・給食だより（月1回）